これからの日本の乳幼児期の教育・保育を 石川県から考える

2025年7月27日(日) **10:00-17:00** (開場 9:30)

福武ラーニングシアター・オンライン ハイブリッド開催 参加費無料 事前申込制(会場先着100名、オンライン先着1,000名)

待機児童の大幅な減少や少子化を踏まえ保育の「量」の拡大から、地域のニーズに応じた「質」の高い保育の確保・充実への転換が発表されました。しかし、人口減少地域をはじめ地域の現実と保育・教育のあり方は十分に議論されていません。少子化が急激に進む時代に教育・保育の効率化・合理化を推し進めるのか、その土地・地域に根ざしつつ新たな共創化・公共化をめざすのか、私たちはまさに今その岐路に立っているのではないでしょうか。本シンポジウムでは石川県とCEDEPの共創型研究の取組を踏まえつつ、今後の日本の乳幼児期の教育・保育のあり方を考えます。

開会挨拶 浅井 幸子(東京大学大学院教育学研究科教授 CEDEPセンター長)

馳 浩(石川県知事)ビデオメッセージ

勝野 正章 (東京大学大学院教育学研究科長)

Edward Melhuish (オックスフォード大学名誉教授)ビデオメッセージ

午前の部 人口減少地域における乳幼児期の教育・保育

話題提供 日吉 輝幸(平和こども園園長・穴水町)

角地 剛(松が丘こども園園長・加賀市)

指定討論 遠藤 利彦 (東京大学大学院教育学研究科教授)

栗原 正明(こども家庭庁成育局保育政策課長)

石田 善顕(文部科学省初等中等教育局幼児教育課長)

午後の部 乳幼児期の教育・保育の質向上のための取組

(1) 地域全体の教育・保育の質向上を目指したコンソーシアムの設立とその取組

話題提供 木村 昭仁(龍雲寺学園バウデア学舎学園長・金沢市)

開 仁志(金沢星稜大学 教授)

指定討論 遠藤 利彦 浅井 幸子

栗原 正明(こども家庭庁成育局保育政策課長)

石田 善顕(文部科学省初等中等教育局幼児教育課長)

(2) 「0歳からの教育ガイドライン」の作成

話題提供 開 仁志 野澤 祥子 木村 昭仁

奥泉 敦司(金沢学院大学 准教授)

木村 崇仁(龍雲寺学園バウデア学舎副学園長・金沢市)

島田裕香子(金沢星稜大学附属星稜幼稚園園長・金沢市)

稲垣 和江 (犀川保育園副園長・金沢市)

指定討論 遠藤 利彦 浅井 幸子

総括 遠藤 利彦

司会 野澤祥子(東京大学 CEDEP 特任教授)

申し込み方法:CEDEPのWebサイトからお申し込みください

www.cedep.p.u-tokyo.ac.jp/eventlisting/symposium/20250727symposium/





